

別れの季節

主な花材



ラナンキュラス (サフィ)

(香川県産)

名前の由来は、ラテン語で「rana」(カエル)を意味し、葉の形がカエルの足に似ていることからといわれています。

花言葉：光輝を放つ、とても魅力的、晴れやかな魅力



デルフィニウム

(兵庫県産)

蕾が丸みを帯びたイルカに似ているので、ギリシャ語の「delphis」(イルカ)から名付けられました。

花言葉：：清明、高貴



カスミソウ

(和歌山県産)

カスミソウという名前は、真っ白な花が霞(かすみ)のように咲くことから付けられました。

花言葉：純潔、清らかな心、親切



スイートピー

(福岡県産)

名前の由来は、「スイート」は香りのことを、「ピー」は豆を意味し、ほのかな甘い香りがすることからといわれています。

花言葉：門出、優しい思い出、デリケートな喜び



ユーカリ (ポポラス)

(奈良県産)

名前の由来は、乾燥地でもよく育ち緑でおおうことから、ギリシア語の「eu(良く)」と「calyptos(おおう)」が語源といわれています。

花言葉：新生、再生、思い出

